昭和42年5月12日第三種郵便物認可　第17072号　（日刊）

朝日小学生新聞

怪図鑑（かいずかん） たもとすずめ　7面 えいごでJUMP（ジャンプ）！　8面 小説（しょうせつ） おなかの中（なか）のミノルくん

ピックアップ
いまもりみつひこ
今森光彦さん
エスディージーズ
とSDGs
4面

©今森真弓

サンゴを殺す黒い悪魔（あくま）

見（お）つかった沖縄（おきなわ）、鹿児島（かごしま）に広（ひろ）がる

テルピオスカイメン

テルピオスカイメンにおおわれて黒くなり、死んだサンゴ（写真手前）＝どちらも琉球大学教授・山城秀之さん提供

体の一部にテルピオスカイメンが付着したサンゴ。枝の先に向けて、じわじわと広がっていく

サンゴが黒くなって死んでしまう現象が、沖縄県や鹿児島県の海で広がっていることが、琉球大学の調査で分かりました。その原因は「テルピオスカイメン」という生物です。サンゴの表面をおおって殺してしまうことから、「黒い悪魔」と呼ばれています。

（編集委員・山本智之）＝3面に関連記事

表面に付く海綿動物

テルピオスカイメンは「海綿動物」の一種です。厚さが約1ミリメートルのシート状で、サンゴの表面に張り付きます。そして、1日に1～2ミリメートルのペースでじわじわと広がります。体がおおわれてしまったサンゴは、二度と生き返りません。

琉球大学教授の山城秀之さんが調査したところ、これまで知られていた沖縄本島や石垣島、鹿児島県の沖永良部島や徳之島などの10島に加え、新たに喜界島や与那国島など7島にも被害が広がっていることが確認されました。

沖縄本島の大宜味村や今帰仁村では、沿岸に分布するサンゴに、幅1キロメートル以上にわたって広がっているといいます。

ほかの生物も姿消す

このカイメンは、サンゴの表面をおおうだけでなく、石灰質の骨格にまで食いこむため、いったん付着してしまうと、はがし取ることは不可能です。

死んだサンゴはもろくなってくずれてしまいます。そして、サンゴの枝にかくれすむサンゴガニ類やテッポウエビ類などの生物も、姿を消してしまいます。

国外では、台湾やオーストラリア、インドネシア、インド、グアムなどで被害が報告されています。南の島々のサンゴは、海水温の上昇がきっかけで起こる「白化現象」や、天敵のオニヒトデによる食害に苦しんできました。これらに加えて、サンゴをおおい殺すテルピオスカイメンはいま、新たな脅威として注目されています。

山城さんは「テルピオスカイメンはサンゴを殺す毒を持っているという説もあるが、その生態はなぞに包まれている。今後もさらに研究を続けたい」と話しています。

こども天声語

新型コロナウイルス対策を話し合う専門家会議の議事録が作られてなかったことが問題となりました。議事録とはだれがどういう発言をしたかわしく書いた文書です。なぜうした記録が必要なのでしょか▼ヨーロッパのイタリア半にあった古代国家ローマでのとです。市民から支持されてローマのトップにあたる執政官になったカエサルは、貴族の議である元老院と対立しました元老院は絶大な力を持っていました。そこでカエサルはある戦を思いつきます▼カエサル非公開だった元老院の議事録ローマ中心街の広場に張り出たのです。たったそれだけのとですが、元老院は市民に理が得られない発言はできなり、力がおさえられました▼力者は自分に都合がいいよう記録を変えようとするかもしません。正確な記録を取り、公開することは、権力者の暴走をおさえる知恵なのです。

Amazon, Echo, Alexaおよび、関連するすべてのロゴおよび商標はAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
JUST ASK amazon alexa
アレクサ、朝日小学生新聞を開いて!
朝日小学生新聞はAmazon Alexaに対応しています